

とちぎ発! 次世代型医療・福祉機器開発支援事業 第2回拡大連携促進セミナー

県及びとちぎ医療福祉機器産業振興協議会では、県内ものづくり企業、医療福祉系大学、工学系研究機関等の連携による未来3技術（AI・IoT・ロボット、光学、環境・新素材）を活用した次世代型医療福祉機器の創出を促進するため、拡大連携促進セミナーを開催いたします。産学連携等により事業化を実現した企業から取組事例を御紹介いただきますので、是非御参加ください。

日時 令和4(2022)年1月21日(金) 10:00~12:00

開催方法 オンライン（Zoom使用）

対象 とちぎ医療福祉機器産業振興協議会会員
とちぎ未来技術フォーラム会員

**参加費
無料!!**

第1部 10:05~10:50

MR技術を駆使した最先端3Dリハビリテーションシステム「リハまる」

株式会社テクリコ 代表取締役 杉山 崇 氏



第2部 11:00~12:00

産学官連携で事業化を実現したウェアラブルロボット「マッスルスーツ®」

東京理科大学工学部 教授
株式会社イノフィス 創業者・最高技術者・取締役 小林 宏 氏



ファシリテーター

株式会社考える学校 代表取締役

一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ 副理事長 柏野 聡彦 氏

【主催】 栃木県、とちぎ医療福祉機器産業振興協議会

講演者紹介

杉山 崇 氏

小学5年生の時にパソコンに興味を持ちプログラミングを勉強。Webシステム、スマホアプリ、ソーシャルゲームの開発など様々なプログラム開発を手がけるエンジニア社長。知人が脳卒中となり、非効率な検査やトレーニングが行われている実態を知る。2017年よりMR (Mixed Reality, 複合現実) 技術を用いた当社独自の3Dリハビリソフトウェア「リハまる」を開発。「すべての人が楽しみながら暮らせるためのサービスを提供する」というミッションを掲げ、社会に貢献できる企業を目指している。



小林 宏 氏

東京理科大学博士課程修了、博士(工学)。1996年、日本学術振興会海外特別研究員としてチューリッヒ大学に派遣されたのち、1998年東京理科大学工学部機械工学科で講師、1999年同助教授、2008年より同教授。2000年からマッスルスーツ®の開発を開始し、2013年にイノフィスを設立。モデルチェンジを重ねた腰補助モデルは、2019年に「マッスルスーツEvery (エブリィ)」を発表した。さらに2021年には腕上げ作業用「マッスルスーツGS-ARM (アーム)」を発売、現在も新製品の開発を続ける。



申込方法

申込締切

1月19日(水)



①申込みフォーム（栃木県電子申請システム）からの申込み

以下URL又はQRコードからお申込みください。

URL https://s-kantan.jp/pref-tochigi-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=3632

②FAX又はメールでの申込み

下記申込書に必要事項を記入の上、下部の「申込み・お問合せ先」までお申込みください。

第2回拡大連携促進セミナー申込書

企業名		
所在地	〒	
TEL & FAX	【TEL】	【FAX】
申込者	【所属・役職】 【お名前】	【E-mail】

※申込後、開催日2日前までに、申込者宛てミーティングURL、ミーティング番号等をお知らせいたします。

■申込み・お問合せ先

栃木県産業労働観光部 工業振興課 ものづくり企業支援室
(とちぎ医療福祉機器産業振興協議会事務局) 仁平・郷野

E-mail : iryofukushikiki@pref.tochigi.lg.jp TEL : 028-623-3249 FAX : 028-623-3945